

ポット苗田植機に適した雑穀の育苗法

これまでに開発した、448穴ポット苗田植機を用いた雑穀の移植技術について、機械移植に適した安定的な育苗条件を明らかにしました。

【1 成果の概要】

- (1) ポット苗田植機により雑穀を移植する場合に、目標とする苗姿及び育苗条件は表1のとおりです。
- (2) 播種には播種板やポット全自動播種機(たまねぎ用播種ロール使用)を利用できます(表2)。

表1 448穴ポット苗田植機使用時の目標苗姿と育苗条件

品目	目標苗姿		育苗条件		
	草丈	葉齢	培土	播種粒数	育苗日数
あわ	15~25cm	4~5葉	ねぎ用培土	4~6粒	21~28日
きび	15~25cm	4~5葉	ねぎ用培土	4~6粒	21~28日
たかきび	15~28cm	3~4葉	ねぎ用培土	2粒	14日

表2 播種に使用する器具と播種粒数の関係

品目	播種器具		
	播種板		全自動播種機
	穴径φ5.5	穴径φ6.5	たまねぎ用播種ロール
あわ	4~6粒	-	8~12粒
きび	3~4粒	-	4~6粒
たかきび	1~2粒	2~3粒	1~3粒

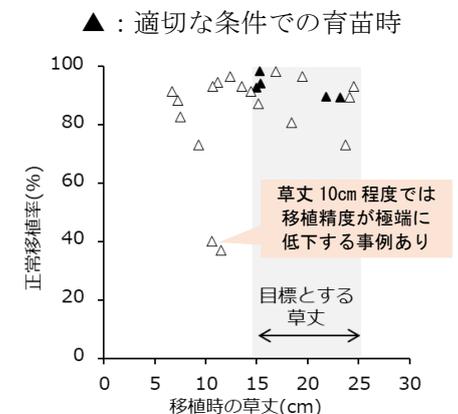


図1 苗の草丈と移植精度の関係(あわ、R1、R2)

【2 成果活用上の留意事項】

- (1) 本研究に使用した品種は、あわ「ゆいこがね」、きび「ひめこがね」、たかきび「軽米在来」です。
- (2) ポット苗田植機の仕様上の対応可能な苗丈の上限は25cmですので、苗が徒長しないようにハウスの温度管理に注意しましょう。
- (3) 播種粒数が多い場合や育苗期間が長い場合、苗質・活着が劣ることがあります(図2)。
- (4) ポット裏根絡みの少ないベンチ育苗を基本とします(図3)。
- (5) 448穴ポットは培土が乾きやすいため、播種時の吸水を十分に行うとともに、育苗期間中はこまめに灌水を行いましょう。

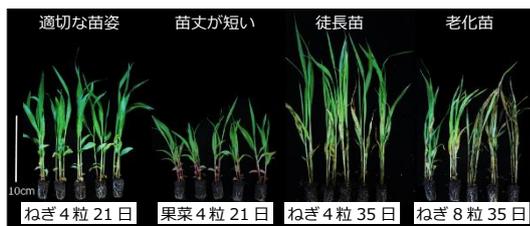


図2 各育苗条件における苗姿(あわ、R2)

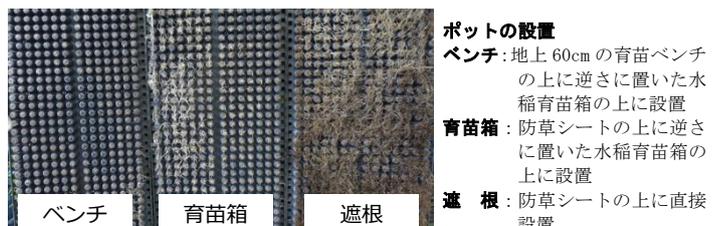


図3 ポットの置床方法別のポット裏根絡み(あわ)